常磐毎日

発行所
平市田町75
常磐毎日新聞社
電話1210番

靴 紳士 靴 婦人
スポーツ 品 用 装 服
平 TEL77

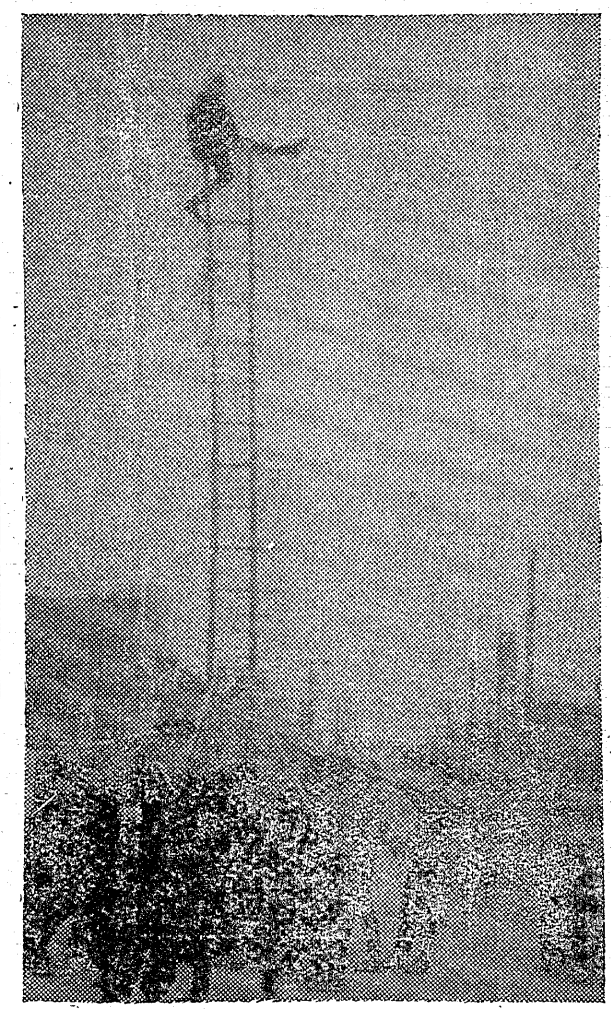
〝大和舞〟を無形文化財に
十五日にひろう公演

郷土芸術

一般に余り知られていない平市赤井のかくれた郷土芸術〝大和舞〟を無形文化財にしてもらうため平市赤井大和舞保存会は十五日平市公会堂で開かれる成人式終了後、披ろう公演を行うことになつた。この大和舞は今から約二百五十年前、徳川中期のころ江戸から流れて来た能面師が伝えて行つたものといわれ能を思わせる、舞は芸を知る人から能に次ぐものだといわれていたもので、このほど同舞を見た県文化財保護委員八代義貞氏も郷土名物じゃんがら以上だと推奨した、舞にはやつこ神話の命、はんにやなどの面をかぶつた二十人の人達で行う一種の劇、まず主力の命が天の岩戸を押開く神代の四方拝舞から始まり天地舞、岩戸舞、さらに火を発見した神代後期のろうそくの舞、大和、戦国時代を現わした大の舞、世が落着いて来た徳川時代を表わした恵美寿舞に終る、さらにこの中に人間生活の静、明、動、悲哀、歓喜を折込んでおり、舞の時間は約三時間に及ぶ、なお十五日の披露舞に先立ち七日午後一時から関係者を招き赤井小学校講堂で試験舞を行う。

梯子乗りの妙技
多彩な平消防の出初式

江戸の花ならぬ火事を相手の威勢のいいアンチャンや敗けずぎらいのはげ頭のおんちゃん連が遊曇りの平市内で市役所前を振りだしに〝イエーヤー〟の掛声も勇ましく消防出初式の梯子のぼりの妙技を披露、赤いホツペタをした子供達や道行く人達からやんやの喝采を浴びていた。出初式は六日朝五時半から市内小鍬倉神社に消防団員や署員約千二百名が集り、「今年も無事そくさいを」と心をこめた無火災祈願のかしは手を打ち午前八時から市役所前で三組の梯子のぼりを行い、さらに三班に別れて市内で妙技を披露した。また午後二時から三十米大通り広場で各分団、署の消防車七台が参加して恒例のダルマ落しを披露集つた千余名の観衆を沸かせた また午後四時からは市公会堂で優良団員、功労者、退団者の表彰、祝賀会で無事式を終つた。なお新合併の高久、夏井、草野豊間の各消防団も地元小学校で出初式を行い表彰、訓練などで賑つた。



平消防のはしご乗り

入賞者決る
サルの畫募集

平平観光課で募集した松ガ岡公園の「サル写生大会」の審査会は五日午前十時から児童遊園地で行い、応募画約二百点のうちから次の各君が入賞した。

◆金賞＝鈴木とも子（二小一年）長谷川えいじ（二小二年）小野仁（〃）松井務（〃）田中達夫（〃）三戸玉枝（〃）浦山とも子（三小二年）小野敏行（三小三年）丹野俊江（三小四年）阿部久夫（二小二年）◆銀賞＝佐藤けい一（二小一年）川島英子（〃）赤坂正芳（〃）佐藤たかし（三小二年）佐藤邦夫（二小二年）伴和一（三小三年）木田憲夫（三小五年）木田昌（三小三年）小島淳子（二小六年）塚原あつし（二小二年）

自民黨石城支部
二十一日平で結成大会

本部、県支部の合同に刺激され石城地区の民主、自由両党が合同する、自由民主党石城支部の結成大会は廿一日午後一時から平市公会堂に代行委員緒方竹虎氏（都合のある場合は大野伴睦代行委員か石井光次郎総務会長）を招いて開くこの大会を開くまでにはいろいろと弊害もあつたが去る三日午前十一時から谷口楼で開いた発起人会で代表の小野義一県議から「保守派を結集して地盤を擁護するため早く合同して支部をつくるべきだ」との発言で結成大会を開くはこびになつたもの。

大会に先立ち午前十一時から公会堂日本間で準備委員会を開くが発起人会は県議坂本浅次郎氏と野沢武蔵氏を起草委員に、準備委員には現、前国会議員、県会議員、市町村長、議長、各種団体長に依頼した、大会終つて時局講演会も開く、主な出席者は次の通り、木村守江、遠沼龍輔、植田万治郎、鈴木喜政

跨線橋問題再燃
建設すれば踏切廃止

常磐市

常磐市湯本駅前の拡張計画問題が暗礁に乗りあげているとき、今度は同じく駅前と八仙国道を結ぶ跨線橋建設問題が再燃、炭砿住宅である上、下両浅貝、八仙区万部からあがつた火の手は市議会を動かす傾向にあると云われ、関係者をうろぱいさせている。

この跨線橋建設問題は去る二十二、三年ごろ当時の湯本町議会に提案されたもので、町主脳部でも実現させるべく再三に亘り水戸鉄道管理局と折衝を重ねた結果、◆跨線橋を建てることについての工事費は半額を水鉄側で負担するが、但し、現在使用中の八仙一黄金町に通ずる踏切りを廃止する。◆八仙踏切をそのまゝにして跨線橋を建てる場合は工事費の全額を町側で負担しなければならないと云う二つの解答を得、その後進展を見せぬまゝ現在に至つているものである。

もし八仙踏切りを廃止した場合は炭砿の人達（浅貝、八仙、合の山）が市の繁華街に往き来する唯一の道路だけに黄金町はもとより市中央部の商店からの反対は必至とみられ、駅前拡張も解決せぬ今春になつて問題の成り行きは市民注視の的となつた。

発生は八十一件
平署昨年の交通事故

関係当局では要望している。

年度に於ける事故発生状況をまとめた。それによると事故の発生は二十九年の七十三件を上廻る八十一件の発生をみている。この事故で損害、被害を受けたのは死亡四負傷者四十二、物的損害百四十万二千円という数字を示しているがこの被害などは二十九年度より減少している

また同時に実施した交通一斉取締の結果は速度制限無視、めいてい運転などの違反者が三千三百十一件でうち千六百八十九名が書類を送致され、他は警告、違反カードを交付された。またこのなかには免許証取上げが一件、運転停止処分が七十一件、十二名が一日間交通法令に関する講習を受けた。このような事故は運転手の自覚と歩行者の注意があれば未然に防止されるので、注意事故を守つて安心して通行できるよう心構えることを一寸した油断から発生する交通事故は自動車の増加とともにひんぱつするが、平署ではこのほど三十

四倉総務委会

四倉町総務委員会は六日午後一時から役場会議室で同町公営住宅敷地買収について協議する。

×　×　×
燈台の復旧など陳情

四倉町漁港委員会＝会長佐藤仲氏＝では五日午前九時から役場会議室で、去る十二月二十六日郡下浜通りを荒し廻つた高潮によつて倒壊した同港入口狐磯燈台の復旧工事について秘密会議を開き協議した結果、燈台は現地点に立直すことに決定したが、

旧工事費については六日午前五時四倉発で塩釜海上保安本部に吉田町長始め関係者らが陳情に出向いた。なお其他工事の完成は五月一杯の予定

栄養随一
食肉の
衛生完備
品質本位の
緑屋本店
平市一丁目　電五三九

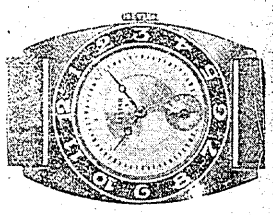
百聞は一見にしかず
男女既製服
オーバー　毛布
指定商連盟チケット御利用
衣料品の
鈴屋
大町通り
電1788

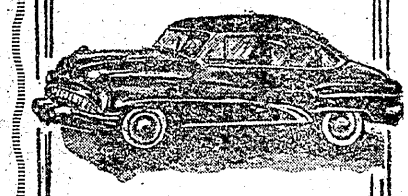
新鮮鶏卵
鶏肉の御用なら!!
◎必ず御気に召す品が御手元まですぐ御届け致します
是非鳥半へ御用命下さい
各学校 病院 料亭 一流 御指定
平市南町
鳥肉商 鶏卵商
鳥半
電一〇一九番

火力の強い
火持の長い
ガスの少い
徳用
石炭
電話三七番三三七番
平市日町
常磐炭販売会社

厚生医療指定病院
財団法人
竹林病院
本院　平市十五丁目十三番地　電話六〇八・八一一番
分病棟　平市小太郎町十三番地　電話一二七四番

名物
若ひな鳥料理
自家飼育
お一人前一五〇円
一羽料理もあり
出前迅速
お食事のデパート
不二屋
平市中央通り　電八八六・一七五〇

時計の御用命は

時計は…精工舎とスイス
万年筆は…セーラー万年筆
◎平指定商チケット御利用下さい◎
山崎時計店
平市五丁目　電991番

貸切の
御用命は
電話 640番

尼子タクシー

天気予報

（今晩）北よりの風曇時々晴
（明日）西よりの風晴たり曇つたり山沿では小雪がちらつく
（海上）今晩は風波やゝ高い明日も風波が高い見込み。

夏期後半に低温

長期農業氣象診断

昨年は季候に恵まれ農作物は大豊作、それにともなう経済界の好転で住み良い年だったが、今年はどうであろうか秋までの季候予想を東北地方季節予報研究会平支部に聞いて見た

同会が測候所などの状報でまとめたところによると今年は昨年のような異常高温は期待されず春期および盛夏期後半ころからやや不順になる見込み、さらに農業、経済の動きを左右する梅雨期は大体平年並で一時高温となり、雨量は昨年のようなからつゆは予想されず平年並かやや多い見込また盛夏期は例年並に三十度内に収らしく経過する、しかし後半は低温が現われる。

特産物の奨励に

平市で増産三カ年計画

蔬菜の増産奨励などで農家の現金増収を図っている平市農務課ではさらに平の土壌に適した特産物を奨励することになり、このほど特産物増産三カ年計画を樹てた、今春から行う予定である。

その計画によると平市の特産物に出来るのは蔬菜では葱、玉葱一寸蚕豆、結球白菜、穀類は馬鈴薯、大和芋、果樹は梨、桃（生食用と缶詰用）九種類でまず蔬菜の葱は現在八十七町四反、七十万貫から三百五十町歩にして百五十万貫に増収、八千万円の現金収入を図る、玉葱は三十二町歩の三十二万貫から五十町歩にして七十五万貫に増産二千五百万円、一寸蚕豆八反五畝、二千六百貫から五町歩二万貫にして一千二百万円、結球白菜は四十五町歩四十五万貫からの五十町歩六十五万貫にして　千五百万円の現金収入を図る、さらに穀物では馬鈴薯を百十二町、五十八万五千貫から百五十町分、百五万貫にして三千二百万円、大和芋は二町六反、九千百貫から十町歩、四万貫にして一千二百万円の現金収入にする。また果樹は梨の二十八町四反、十二万貫から三十八町四反、二十六万九千貫にして二千万円、桃は十六町三反四万四千六百貫から五十町歩、二十万貫にして千五百万円のいずれも年間に現金収入を図ろうというものである。

不合格僅か三点

平の計量取締

平市役所商工課では昨年末、計量の年末取締を市内の食料品小売店衣料品店など約百軒を対象に実施した結果、ハカリの不合格が三個の他正味量、表記商品などは全部合格という成績を示し、計量に対する知識の普及が大きく影響しているといわれている。

A組優勝は羽岡さん

平将棋碁楽会の新年始め囲碁会の成績次の通り

▽A組＝①羽岡大勇②篠田隆③柳沼一夫④大谷勇一▽B組＝①安斉武②鹿田貢③斎藤伊佐雄④浅間俊郎

四倉で農事講演会

四倉町大野公民館＝館長西山恵一氏＝は来る十日午前九時から同公民館で貯蓄増強農事講演会を開催する。

講師は坂田種苗技師川島俊一氏で果樹類の栽培様式と品種の選び方について講演する。

割烹 四町 電一三八九 開花

★★★

伝染病は皆んなで未然に防ぎましょう

★★★

例年冬期に入るとインフルエンザしよう紅熱、ジフテリヤ等の伝染病が流行するので学校に於ける予防措置について平市教育委員会では市内小、中校に対して次の様な注意事項を発し予防に務めることになつた。

◆流行の確認及び情報の交換①学校の管理機関及び校長は関係保健所と密接な連絡をとる。②毎日児童、生徒の欠席率に注意を払う

◆健康指導の実施①冬期の伝染予防の為適切な措置を講ずる。

◆健康福祭の励行及び患者等の措置①毎日の児童生徒の健康観察を積極的に励行する。②インフルエンザ、しよう紅熱、ジフテリヤ等の症状の児童生徒がある時は直ちに医師の診断を受けさせるなどが主でこの他に予防接種の強化、うがいの励行、マスクの使用などを児童生徒に積極的に実施するよう要望されている。

今晩のラジオ

NHK（第一）

6、00　シンプン ジャンヴ アルジャン物語
6、25　七つの誓い
6、45　話題を追つて
7、30　NHK新しい歌
8、00　演芸独演会
8、40　放送小ばなし会
9、05　ニュース解説
9、15　放送劇
10、15　おかめ八目
10、40　幸福を拾つた話

ラジオ福島

6、05　ヴァラエテイショー
6、40　鞍馬天狗
7、10　中合アワー
7、30　ひとよぎりの秘密
8、00　素人歌合戦
8、50　新春祝い唄
9、00　明色歌謡ゲーム
9、30　新春希望メロデイ
9、45　キツコーツルアワー
10、05　名作アルバム
10、25　夜の希望音楽会
11、05　ラジオ演芸欄

今晩の映画

……世界館……
7、02　十代の反抗
8、58　弾痕街
7日マデ・電58

……民劇……
7、05　男の城
8、40　トコリの橋
7日マデ・電1322

……東映劇場……
6、53　忍術左源太
8、40　力道対キングコング
8、50　戦りつの七仮面
7日マデ・電65

……ひかり座……
6、50　花嫁会議
8、40　暴力には暴力だ
9日マデ　電1338

……聚楽館……
6、30　プロデカル
8、50　折れた槍
9日マデ：電470

……平館……
6、40　裏町のお転婆娘
8、40　力道対キングコング
8、50　君美しく
7日マデ・電466

ラジオ日東

漬物講習会

おいしい漬物を食べましようと自家漬物を提唱している平農業改良指導所では十日午後一時から平市上平窪で、十一日午前九時から石城郡小川町第一小学校講堂に農家を始めサラリーマン、商家の主婦を挙め農産加工技術講習会を開く会は県改良課高野技師と漬物の大家として知られる。平市白土農業塩友好氏が出席、福神漬、浅漬、芥子漬、めん漬のつくり方について講義したあと塩氏の指導で沢わん漬と白菜漬の実地指導を行う。

卓上日記 当用日記 自由日記 懐中日記 家計簿 魅文堂

昭和31年 謹賀新年 1956年

平市芸妓屋組合　組合長　白土喜伯

謹賀新年
割烹 ときわ　平市公園内　電226

平市平消防團　団長　阿部章　副団長　大谷伝長　〃　藤倉武雄

釜久屋　諸橋合名會社　代表社員　諸橋久太郎　9・99・999

謹賀新年
割烹 谷口　平市二丁目　電8・1065

平市料理店組合　組合長　大谷伝長

平市信用販売協同組合　理事長　堀喜一　平市南町五十二番地

株式会社 仙 平水産魚市場　取締役社長　鈴木蔵太　専務取締役　山野辺石蔵　平市大工町　電話四〇七・四四八（夜間）九七四

平郵便局　局長　勝呂幸雄　外職員一同

謹賀新年　平市金融團

平市教育委員會　教育長　長谷川政　教育委員一同

新年御目出度う御座います　本年も旧に倍しましてお引立の程を　丸市屋商店　福島県平市四丁目　電話二三三番

磐城興業株式會社　取締役社長　磯崎隆次　常務取締役　茂木茂